


令和元年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 京都府 】

学校名【 木津川市立相楽小学校 】

1 実践テーマ	【 III 】
2 実施対象者	4年生児童 62名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名 (総合的な学習の時間)</p> <p>② 行事名 ()</p> <p>③ その他 ()</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名 ()</p> <p>② その他 ()</p>
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・パラリンピアンを指導者に招聘し、講演や体験の機会を通してパラリンピック競技を知り、スポーツに親しむ態度を育成する。 ・障害者理解とパラリンピック競技への興味関心を向上させる。
5 取組内容	<p>(1) パラリンピックって何だろう (令和元年5月～9月)</p> <p>① パラリンピックについて調べる</p> <p>② 調べたことを3年生に発表する</p> <p>③ 体が不自由な人の生活について考える</p> <p>④ レポートにまとめる</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>(2) パラリンピアンからの話を聞こう (令和2年1月29日)</p> <p>① 講師の自己紹介とパラスポーツとの出会いについての話 講師 日本財団パラリンピックサポートセンター 推進戦略部 プロジェクトリーダー 伊吹祐輔氏</p> <p>② 車椅子での生活の話</p> <p>③ パラリンピックについての動画鑑賞</p> <p>④ 視覚障害についての体験活動</p>

⑤ 聴覚障害についての体験活動



6 主な成果	<ul style="list-style-type: none"> 講師の先生から実体験を元にした話を聞くことができ、障害者理解とパラリンピックの意義や目的を理解することができた。
7 実践において工夫した点(事業の特色)	<ul style="list-style-type: none"> 調べ学習など事前学習を十分に行い、パラリンピックや「障害者についての一定の知識を持った上で、パラリンピアンから話を聞く機会を持ったこと。
8 主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> 複数の競技体験者から話を聞くことで、より学びが深まるため、外部人材を今後も積極的に活用していきたい。 パラリンピアンからの話が多かったため、体験的な活動をもう少し増やしていくことで体験を通した学びができたのではないかと。
9 来年度以降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> 次年度も継続して、パラリンピック、障害者スポーツについて学習を行う。